

2026年度

大学院薬学研究科

医療栄養学専攻 博士前期課程
(政策系医療栄養分野)

学生募集要項

(社会人入学試験 第一次・第二次)

城西大学

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1
電話 049-271-7711 (入試課)

入学試験における感染症等への対応について

本学の入学試験では試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に罹患し、治癒していない方は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮いただいております。受験をご遠慮いただいた場合でも、入学検定料の返還は行いませんのでご了承ください。

入学試験当日は、安全な受験環境を保持するため監督者がマスクを着用して対応することがあります。試験場にて具合が悪くなった受験生は、試験監督者や受験生係に申し出て、指示に従ってください。

受験生の皆様におかれましては、せっけんを使った手洗い、うがいの励行など感染症に十分注意して受験に臨んでください。

城西大学大学院薬学研究科の3ポリシー

ディプロマポリシー(学位授与の方針)

城西大学大学院薬学研究科では、建学の精神「学問による人間形成」に基づき、個々人が主観的QOL(quality of life:生活と人生の質)を高く維持し健康のよりよい状態を目指すことを支援するために必要とされる高度な能力および豊かな人間性と社会性を兼ね備え、国際化への対応が求められる社会の維持・発展を積極的にリードする人材の育成を目指します。薬学研究科で学んだ学生がこのような人間に成長したことを、以下の資質・能力を身につけたかという視点で評価し、各専攻の学位授与方針に従って修了を認定し、修士もしくは博士の学位を授与します。

1. 学問における学びを通じて、思考力・判断力を高めるとともに、自らの人間形成の基礎を培い、倫理観・責任感を身につけ、常に社会の状況と課題・ニーズを解析し、人類文化の発展に貢献する能力を有している。
2. 薬学研究科での学びを通して、自己と他者とを尊重し、他者との対話を通して互いの理解を深め、他者と力を合わせて何かを作り上げていくことを意味する“協創”において、リーダーシップを発揮する能力を有している。
3. 各専攻に関する学びを通じて、個々人が主観的な生活と人生の質（主観的 QOL）を高く維持し、健康のよりよい状態を目指すことを支援するために、必要とされる高度な専門知識と技能に加え、地域や国際社会における諸問題の解決に関する研究遂行能力と問題解決能力をさらに高め、それを将来にわたり発展させようとする態度を有している。

カリキュラムポリシー(教育課程編成・実施の方針)

城西大学大学院薬学研究科では、建学の精神「学問による人間形成」に基づき定めたディプロマポリシーに示す学修目標に、全ての学生が到達するように、以下の方針でカリキュラムを構築します。

1. 人類文化の発展に貢献する能力を養うために、自身の専門を含む広い範囲の「特論科目」を設定する。その評価においては、形成的評価を適宜行い、各科目の特性に合わせた様々な評価方法を適用して、可否の判定を伴う総括的評価を実施する。
2. “協創”による社会問題の解決においてリーダーシップを発揮するための科目として、能動的活動を主体とする「特論演習科目」を設定する。その評価においては、学内外の多様な評価者が関わる形で形成的評価を行い、また、各科目の特性に合わせた様々な評価方法を適用して、可否の判定を伴う総括的評価を実施する。
3. 各専攻に関する学び及び探究を深めるため、研究論文作成を行う。研究計画の策定及び研究実施の過程において形成的評価を適宜行い、可否の判定を伴う総括的評価は、複数の研究科担当教員が関わる形で、各専攻が示す基準に基づき、学位論文審査及び最終試験（口頭試問）において行う。

アドミッションポリシー(入学者受入の方針)

城西大学大学院薬学研究科では、広い知識と深い専門性の学びを提供し、個々人が主観的QOLを高く維持し健康のよりよい状態を目指すことを支援するために必要とされる高度な専門性と豊かな学識を有し、地域や国際社会の発展を積極的にリードする人物の養成を行います。そのため以下の資質・能力もしくは志向を有する人に入学を期待します。

1. 薬学に関する多様な事象に理解を示し、人々の暮らしにおける課題・ニーズは何かという視点を持って、社会のルールに従って、責任感を持って行動し、自己の理想に向かって活動する意思を有する人
2. 薬学研究を通して他者との対話を通して自らを高め、他者と協力して社会の課題に取り組むうえで、リーダーシップを発揮する意思を有する人
3. 薬学に関する学問分野において、必要となる基礎的な知識と技能を有しており、大学または社会で学んだ教養をさらに深化・発展させて、地域や国際社会に存在する様々な課題に取り組もうと考えている人

薬学研究科医療栄養学専攻(博士前期課程)

ディプロマ・ポリシー(学位授与の方針)

薬学研究科医療栄養学専攻（博士前期課程）では、建学の精神「学問による人間形成」に基づき、栄養学・栄養管理分野において専門的能力および豊かな人間性と社会性を兼ね備え、地域や国際社会の発展を積極的にリードする人物を育成します。医療栄養学専攻で学んだ学生がこのような人間に成長したことを、以下の資質・能力を身につけたかという視点で評価し、医療栄養学専攻の学位授与方針に従って修了を認定し、修士（医療栄養学）の学位を授与します。

1. 学問における学びを通じて、思考力・判断力を高めるとともに、自らの人間形成の基礎を培い、倫理観・責任感を身につけ、常に社会の状況と課題・ニーズを解析し、人類文化の発展に貢献する能力を有している。
2. 医療栄養学専攻での学びを通して、自己と他者とを尊重し、他者との対話を通して互いの理解を深め、他者と力を合わせて何かを作り上げていくことを意味する“協創”において、リーダーシップを発揮する能力を有している。
3. 栄養学・栄養管理に関する学びを通じて、個々人が主観的な生活と人生の質（主観的 QOL）を高く維持し、健康のよりよい状態を目指すことを支援するために、必要とされる高度な専門知識と技能に加え、地域や国際社会における諸問題の解決に関する研究遂行能力と問題解決能力をさらに高め、それを将来にわたり発展させようとする態度を有している。

カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)

薬学研究科医療栄養学専攻（博士前期課程）では、建学の精神「学問による人間形成」に基づき定めたディプロマポリシーに示す学修目標に、全ての学生が到達するように、以下の方針でカリキュラムを構築します。

1. 人類文化の発展に貢献する能力を養うために、自身の専門を含む広い範囲の「特論科目」を設定する。その評価においては、形成的評価を適宜行い、各科目の特性に合わせた様々な評価方法を適用して、可否の判定を伴う総括的評価を実施する。
2. “協創”による社会問題の解決においてリーダーシップを発揮するための科目として、能動的活動を主体とする「特論演習科目」を設定する。その評価においては、学内外の多様な評価者が関わる形で形成的評価を行い、また、各科目の特性に合わせた様々な評価方法を適用して、可否の判定を伴う総括的評価を実施する。
3. 栄養学・栄養管理に関する学び及び探究を深めるため、研究論文作成を行う。研究計画の策定及び研究実施の過程において形成的評価を適宜行い、可否の判定を伴う総括的評価は、複数の研究科担当教員が関わる形で、医療栄養学専攻が示す基準に基づき、学位論文審査及び最終試験（口頭試問）において行う。

アドミッション・ポリシー(入学者受入の方針)

薬学研究科医療栄養学専攻（博士前期課程）では、医療栄養学の広い知識と深い専門性の学びを提供し、個々人が主観的 QOL を高く維持し健康のよりよい状態を目指すことを支援するために必要とされる高度な専門性と豊かな学識を有し、地域や国際社会の発展を積極的にリードする人物の養成を行います。そのため以下の資質・能力もしくは志向を有する人に入学を期待します。

1. 医療における栄養学に関する多様な事象に理解を示し、人々の暮らしにおける課題・ニーズは何かという視点を持って、社会のルールに従って、責任感を持って行動し、自己の理想に向かって活動する意思を有する人
2. 栄養学・栄養管理に関する研究を通して他者との対話を通して自らを高め、他者と協力して社会の課題に取り組むうえで、リーダーシップを発揮する意思を有する人
3. 栄養学・栄養管理に関する学問分野において、必要となる基礎的な知識と技能を有しており、大学または社会で学んだ教養をさらに深化・発展させて、地域や国際社会に存在する様々な課題に取り組もうと考えている人

2026 年度 大学院薬学研究科学生募集要項（社会人）

1. 募集人員

専攻	医療栄養学専攻（博士前期課程）
募集定員	6 名

※一次募集以降定員になり次第募集を終了します。

※各講座には受入人数に制限がありますので、出願前にお問い合わせください。

2. 募集研究分野・領域

医療栄養学専攻 博士前期課程

分野	講 座 名	研 究 内 容	指 導 教 員
政策系 医療 栄養	予防栄養学	医療・保健・栄養情報の集計と解析、機能性表示食品のシステムティックレビュー、地理情報システムとベイズ型 age-period-cohort 分析による健康情報の視覚的・統計学的解析	内田 博之
	栄養教育学	個人ならびにその環境を考慮したテーラーメイドの栄養教育方法に関する研究	山王丸 靖子
	薬物療法学	食品または栄養状態と医薬品の相互作用に関する研究 生活習慣病の改善や治療につながる食品や医薬品に関する研究	須永 克佳

3. 出願資格

(1) 医療栄養学専攻博士前期課程

次のいずれかに該当する者。

- ① 学校教育法第 83 条、第 124 条に定める修業年限が 4 年制（あるいは 6 年制）、3 年制および 2 年制の大学、短期大学あるいは専門学校を卒業し、現在、医療施設（病院、介護老人保健施設、薬局等）、企業（医療・栄養系）あるいは行政機関（保健や食品に関わる部署）に勤務し、出願時に所定の勤務実績のある者。なお、勤務実績は、4 年制（あるいは 6 年制）が 1 年間、3 年制が 2 年間、2 年制が 3 年間以上とする。
- ② 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者。
- ③ 学校教育法施行規則第 155 条第 1 項の規定にもとづき文部科学省の指定した者。
- ④ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けたものによる評価を受けたもの等）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び当該年度に授与される見込みの者。

⑤その他本大学院において、学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

※②、③、④、⑤による志願者は、現在、医療施設（病院、介護老人保健施設、薬局等）、企業（医療・栄養系）あるいは行政機関（保健や食品に関わる部署）に、2 年間以上の勤務実績がある必要があります。

※①～⑤の志願者は、事前に出願資格審査が必要です。本研究科所定の提出書類「出願資格審査申請書等」を締切日までに提出してください。

4. 出願資格審査

(1) 提出書類

- ①出願資格審査申請書（所定用紙）
- ②卒業証明書、成績証明書、学位記または学位記に準ずる書類（いずれも原本必須）
- ③大学を卒業した者と同等以上の学力があることを示す免許、資格、経歴等に関する書類
- ④その他、本研究科が提出を求める書類（英語以外の外国語の書類は日本語訳を添付してください）

(2) 提出書類の締め切りと提出先

締切日（一次） 2025 年 7 月 4 日（金）

（二次） 2026 年 2 月 6 日（金）

提出先 城西大学入試課 〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台 1-1

9：00～11：00 12：30～17：00 （土・日曜、祝日を除く）

(3) 出願資格の個別審査

所定の書類により出願資格の有無について個別の資格審査を行います。ただし、必要に応じて書類の追加提出を求めることや面接を行うことがあります。

(4) 審査結果については後日通知します。

5. 出願期間及び選考日

	出 願 期 間	選 考 日
第一次	2025 年 8 月 21 日（木）～9 月 1 日（月）	2025 年 9 月 6 日（土）
第二次	2026 年 2 月 16 日（月）～2 月 27 日（金）	2026 年 3 月 6 日（金）

※試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始後 20 分以内の遅刻に限り、受験を認めます。

6. 出願手続

(1) 入学検定料 35,000 円

(2) 出願書類

出願書類	備 考
志願票	本学所定用紙、写真貼付 ※戸籍と同一氏名を記入してください
調査書	本学所定用紙、出身大学等にて作成、厳封 ※卒業後時間が経っており、出身大学等で作成が難しい場合は、その旨をお知らせください
推薦書	希望する本学薬学研究科の指導教員が作成
卒業（見込）証明書	出身大学にて作成
成績証明書	出身大学等にて作成
入学検定料振替払込受付証明書	本学指定振込用紙にて納入、志願票に貼付
受験承諾書	現在、在籍している会社等が作成
修業年限の確認書	標準修業年限（2 年間）または長期履修制度（3 年間）※長期履修制度については p. 7 参照

①志願票に医療栄養学専攻と記入してください。

②志望講座名は、第 1・第 2・第 3 志望までを選んで志願票に記入してください。

③出願する際には、第 1 志望の指導教員（講座主任）と予め協議して推薦を受けてください。

④第 2・第 3 志望については、当該講座主任と予め協議して了解を得てください。

⑤外国人留学生は、出願資格に該当する「最終出身学校の卒業証明書」、「学位記または学位記に準ずる書類」、「最終出身学校の成績証明書」については、必ず原本を持参してください。ただし、学位記または学位記に準ずる書類のみコピー可とします。また、上記の出願書類のほかに提出書類がありますので、城西大学入試情報サイトよりダウンロードしてください。

(<https://admission.josai.ac.jp/examination/application/>)

⑥入学試験を受ける際、または修学上特別の配慮を必要とする方は、本学の学習内容（実験・実習含む）や支援体制、施設設備などについて事前に協議が必要となるため、入学検定料を納入する前に入試課にご相談ください。

⑦出願書類に不備のあるものは受理できません。

(3) 出願書類の提出先

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台 1-1 城西大学入試課

※郵送の場合は書留郵便とし、封筒の表に「薬学研究科入学願書」と朱記のうえ、締切日必着で送付してください（外国人留学生は窓口受付のみ）。

受付時間 9:00～11:00 12:30～17:00 （土・日曜、祝日を除く）

7. 試験科目・時間割（一次・二次）

医療栄養学専攻博士前期課程

1 時限目 12：30～14：00	2 時限目 14：30～
小論文（80 点）	面接（20 点） 医療・健康・栄養に関する勤務実績の説明、質問 ・勤務実績発表（5 分） 紙媒体を利用する。プロジェクターの利用不可。教員への資料配布は必要なし。 ・質疑応答（5 分）

8. 可否通知発送日・入学手続締切日

	可否通知発送日	入学手続締切日
第一次	2025 年 9 月 12 日（金）	2025 年 10 月 16 日（木）
第二次	2026 年 3 月 12 日（木）	2026 年 3 月 19 日（木）

- (1) 合格者には合格通知書及び入学手続に関する書類を可否通知発送日に本人宛に発送します。また、研究科の選にもれた者にも、その旨を本人宛に通知します。
- (2) 合格者は、入学手続締切日までに、保証人を定めて入学手続金の納入と所定の書類の提出が必要です。入学手続締切日までに手続きを履行しないときは入学を許可しません。

9. 長期履修制度（大学院学則第 18 条 長期にわたる教育課程の履修）

- (1) 長期履修制度とは、職業を有している等の事情により、標準修業年限（2年）で修了することが困難と認められる者に対して、修士課程（博士前期課程）を3年間で計画的に教育課程を履修し、修士の学位取得を可能とする制度です。
(注)：外国人留学生（在留資格が「留学」）は申請することができません。
- (2) 長期履修の期間は、入学時から起算し3年です。休学の期間は含まれません。
(注)：入学後に長期履修期間の短縮は、原則として認めません。適用するかどうかは入学手続時に申請してください。

10. 学 費

(1) 標準修業年限 (2 年間)

(単位: 円)

2 年間 (標準修業年限)		初 年 度			2 年次以降 (年額)
		入学手続時	秋学期分	合計(年額)	
学 費	入学金 (入学申込金)	300,000		300,000	
	授 業 料	365,000	365,000	730,000	毎年同額を納入
	施 設 設 備 費	75,000	75,000	150,000	毎年同額を納入
	小 計	740,000	440,000	1,180,000	
諸 会 費	父母後援会費	15,000		15,000	
	共 済 費	9,000		9,000	毎年同額を納入
	小 計	24,000		24,000	
納 付 額		764,000	440,000	1,204,000	

※1 入学申込金は入学金に充当する。なお、本学卒業生は既納付分を免除する。

※2 父母後援会費は、本学卒業生、留学生、社会人は免除する。

※3 「教育訓練給付制度」の対象には該当しません。

(2) 長期履修制度 (3 年間)

(単位: 円)

3 年間 (長期履修制度)		初 年 度			2 年次以降 (年額)
		入学手続時	秋学期分	合計(年額)	
学 費	入学金 (入学申込金)	300,000		300,000	
	授 業 料	243,350	243,350	486,700	毎年同額を納入
	施 設 設 備 費	50,000	50,000	100,000	毎年同額を納入
	小 計	593,350	293,350	886,700	
諸 会 費	父母後援会費	15,000		15,000	
	共 済 費	9,000		9,000	毎年同額を納入
	小 計	24,000		24,000	
納 付 額		617,350	293,350	910,700	

※1 入学申込金は入学金に充当する。なお、本学卒業生は既納付分を免除する。

※2 父母後援会費は、本学卒業生、留学生、社会人は免除する。

※3 長期履修学生の学納金（授業料、施設設備費）は、学納金を標準修業年限(2 年)で乗じ、長期履修期間(3 年)で除した額を年度ごとに納入(100 円未満の端数があるときは、これを切り上げる)することになります。ただし入学金は、入学手続時に一括納入となります。長期履修期間(3 年)を超えて在学する場合の学納金は、正規生と同額になります。

※4 「教育訓練給付制度」の対象には該当しません。

11. 入学辞退について

入学手続きを行った後に入学を辞退する場合は、本学所定の「入学辞退届」及び「入学許可書」を入試課に提出すること。郵送の場合は、「入学辞退届用宛名ラベル」を使用し、簡易書留で送付すること。

12. 学費の返還について

「入学辞退届」及び「入学許可書」を下記の締切日時（必着）までに提出した者に対し、入学金以外の学費を返還する。

締 切 日 時	返 還 日
2026 年 3 月 31 日（火） 16 時	2026 年 4 月 10 日（金）

13. 入学後の学費等の納入について

学費は原則、半期ごとに口座振替で納入いただきます。

入学後に、郵送にてご案内文書をお送りしますのでご確認ください。

※入学手続き金は、振込用紙で納入いただきます。

14. その他

(1) 提出書類等に虚偽の記載または申告などの事実があった場合は、入学許可を取り消します。

(2) 入学等に関する問い合わせ先

城西大学 入試課 〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台 1 - 1

TEL 049-271-7711（入試課）